

## 登録申請関係様式

### 《日本行政書士会連合会》

※ 正本と副本各 1 部、計 2 部提出

- 行政書士登録申請書 ----- \*
  - ・記入見本
- 履歴書（両面） ----- \*
  - ・記入見本
- 誓約書 ----- \*
  - ・記入見本

----- \* 押印箇所はコピーをとってから押印する

### 《神奈川県行政書士会》

- 入会届
- 職印・ゴム印申込書
  - 職印は入会時に必須のものになります。
  - ご自身で作製していただいても結構です。事務局に作製依頼をされる方はこの用紙をご提出ください。
  - ※ご自身で作製される時は、角印であること、行政書士〇〇〇〇（氏名）之印とさせていただくこと等の決まりがありますので気を付けてください。
  
  - 登録完了の通知を受けてから業者に発注し、代金は行政書士登録日の通知に記載されている会費の支払いに合算して送金いただきます。
- 表札申込注文書
  - こちらも登録完了の通知を受けてから業者に発注し、代金は行政書士登録日の通知に記載されている会費の支払いに合算して送金していただきます。
- 事務所在地案内図 （参考）
- 写真貼付用紙 1 2 （参考）

収入印紙  
-3万円-  
消印しないこと

日行連受理印

単位会受理印

様式第1号 (第2条関係)

# 行政書士登録申請書

令和 年 月 日

日本行政書士会連合会  
会 長

殿

氏 名

印

行政書士法第6条第1項により、行政書士の登録を受けたいので申請します。

ふりがな		性別	男 ・ 女				
氏 名		生年月日	明・大・昭・平 年 月 日				
属 性	<input type="checkbox"/> 個人開業 <input type="checkbox"/> 行政書士法人の社員 <input type="checkbox"/> 行政書士の使用人 <input type="checkbox"/> 行政書士法人の使用人						
本 籍							
住 所	(〒 - )	TEL	( )				
事務所の名称	※1 (法人番号: )						
事務所の所在地	(〒 - )	TEL	( )				
※2 主たる事務所の所在地	(〒 - )	TEL	( )				
資 格	行政書士試験合格	都道府県	年度 第 号				
	その他資格	<input type="checkbox"/> 行政書士法第2条第 号該当 <input type="checkbox"/> 昭和26年法律第4号附則第2項該当					
行政書士以外の類似資格	1. 弁護士	2. 弁理士	3. 公認会計士	4. 税理士	5. 司法書士	6. 建築士	7. 調査士
	8. 社労士	9. 宅建士	10. 測量士	11. 不動産鑑定士	12. 海事代理士	13. その他	
過去の行政書士登録	有 ・ 無		過去の特定行政書士付記	有 ・ 無			

(備考) ※1. 既存行政書士法人の社員又は使用人となる場合のみ記載すること。  
※2. 属性が社員又は使用人であり、所属又は勤務する事務所が行政書士法人の従たる事務所である場合のみ記載すること。  
注1: 未設立行政書士法人の社員は、設立予定である法人事務所の名称及び所在地を記載すること。  
注2: 現金納付に係る領収証書による場合は裏面に貼り付けること。(2カ所に割印して提出すること。)

(以下 日本行政書士会連合会使用欄)

添付書類	単位会会長意見書		資格を証する書面		誓約書	
	戸籍抄本		職歴の補足資料		法第2条の2第二号証明書	
	住民票		学歴証明書		本人の写真	
	履歴書		合同・共同事務所届出書			

決裁	会 長	副会長	委員長	委 員		
点検	局 長	次 長	課 長	係 長	課 員	

受付番号 ( )

登録免許税として  
3万円分の収入印紙  
を貼付してください。

収入印紙  
3万円  
消さないこと

誤った登録を避けるためにも、  
申請書は楷書体で丁寧に記入  
下さい。登録内容に誤りがあった  
場合、有償での変更が必要になる  
場合があります。

前位会受理印

各種申請書類に使用する  
印鑑は訂正印も含め全て  
同一のものとしてください。

様式第1号 (第2条関係)

# 行政書士登録申請書

令和 元 年 12 月 16 日

日本行政書士会連合会  
会 長

殿

氏 名 行政 花子

花子  
行政

### 属性

該当する開業  
形態にチェックを  
入れてください。

行政書士法第6条第1項により、行政書士の登録を受けたいので申請します。

姓 名	ぎょうせい はなこ	性 別	男 ・ 女
氏 名	行政 花子	生年月日	明・大・昭・平 30年 12月 1日
属 性	<input checked="" type="checkbox"/> 個人開業 <input type="checkbox"/> 行政書士法人の社員 <input type="checkbox"/> 行政書士の使用人 <input type="checkbox"/> 行政書士法人の使用人		

### 本籍

身分証明書のと  
おりに記載して  
下さい。登録も  
身分証明書とお  
りになります。

籍 籍	東京都港区虎ノ門四丁目		
所 所	(〒105 -0001)	TEL	03 ( 6435 ) 7330

### 事務所名称

「事務所の名称に  
関する指針」に則り  
行政書士事務所として  
誤認や混同が生じない  
名称としてください。

事務所の名称	行政書士〇〇花子事務所 ※1 (法人番)		
事務所の所在地	(〒105 -0001)	TEL	090 ( 1234 )

### 住所

住民票のと  
おりに記載して  
下さい。登録  
も住民票ど  
おりになり  
ます

事務所の所在地	東京都港区虎ノ門4-1-28		
たる事務所の所在地	(〒 - )	TEL	( )

本欄は下段にある※2に該当する場合のみ記入してください。

資格 行政書士試験合格 神奈川 都道府県 令和元年 年度 第 1 号

### 事務所所在地

申請書に記載され  
たおりに登録され  
ます。

住民票に記載が  
ないビル名等も登  
録することが可  
能です。  
(後に追加登録  
する場合は有償)

他資格	<input type="checkbox"/> 行政書士法第2条第1号該当 <input type="checkbox"/> 昭和26年法律第4号附則第2項該当						
類似資格	1. 弁護士	2. 弁理士	3. 公認会計士	4. 税理士	5. 司法書士	6. 建築士	7. 調査士
	8. 社労士	9. 宅建士	10. 測量士	11. 不動産鑑定士	12. 海事代理士	13. その他	
士登録	有 ・ 無	過去の特定行政書士付記			有 ・ 無		

開業している他の資格があれば、  
○で囲んで下さい。その他は「会計士補」  
または「測量士補」の場合に限ります。

試験合格以外の資格での  
登録の際は□にチェックを入れ、  
行政書士法第2条の該当資格の号数  
を記入して下さい。

行政書士法人の社員又は使用人となる場合のみ記載すること。  
行政書士法人の社員又は使用人であり、所属又は勤務する事務所が行政書士法第2条第1項第1号に該当すること。  
注1：未設立行政書士会連合会に加入していること。  
注2：現金納付に依り、登録料を納付していること。

(以下 日本行政書士会連合会)

添付書類	単位会会長意見書	資格を証する書面	誓約書
	戸籍抄本	職歴の補足資料	法第2条の2 第二号証明書
	住民票	学歴証明書	本人の写真
	履歴書	合同・共同事務所届出書	

決裁	会 長	副会長	委員長	委 員	
点検	局 長	次 長	課 長	係 長	課 員

受付番号 ( )



~			
~			
~			
~			
~			

<b>行政書士事務所</b>	
所在地	市区町村名のみ [事務所から自宅までの所要時間(利用交通手段は不問) 約 分]
形態	1. 自宅兼事務所 2. 自宅以外の独立事務所 3. 共同・合同事務所 4. 法人内事務所 注) 合同事務所…行政書士が複数で、同一室内に事務所を設置する場合 合同事務所…行政書士が他士業者と、同一室内に事務所を設置する場合
使用权	1. 自己所有 2. 親族所有 3. 賃貸借契約 4. 使用貸借契約
<b>行政書士業務の遂行について</b>	
行政書士法第6条の2第2項第1号には該当せず、行政書士の業務を行うことに支障ありません。	
上記のとおり相違ありません。	
令和 年 月 日	氏 名 印
注) 提出日を記入し、自筆署名のうえ、申請書と同一の印を押すこと。	

※申請書類に重大な偽りの記載をした場合は、登録を取り消されることがあるので注意すること。

(行政書士会) 受付欄
----------------

楷書で丁寧に。  
氏名・生年月日は本籍地で  
取得する身分証明書のとおり。  
ふりがなも忘れずに記入。

履歴書用（行政書士証票用ともに）  
写真は正面、無帽、上三分身、無背景  
（3×2.5cm）提出の日3か月以内に撮影したもの。  
裏面に氏名、撮影年月日を記入したもの。

# 履 歴

ふりがな	ぎょうせい はなこ
氏 名	<b>行政 花子</b>
注) 楷書体でくずさずに正確に書くこと。	
大正 昭和 平成	30 年 12 月 1 日生 ( 64 ) 歳
男	女



現住所	東京都港区虎ノ門四丁目1番28号
注) 都道府県名から書くこと。	

性別・現住所は住民票のとおり  
省略せず、提出日の年齢を記入。

## 学 歴 ・ 職 歴

注) 学校教育法及び教育基本法に定める義務教育修了以降現在まで、無職や休職の期間も記載し、現在の状況まで明確になるよう  
中断なく記載すること。

年 ~ 年	月 月	官公署、会社、団体等 主な職務内容	所在地 (都道府県・市区町村名)
昭和 45	4	〇〇高校 入学	東京都港区
~ 48	3	卒業	
昭和 48	4	〇〇大学 入学	東京都千代田区
~ 48	8	〇〇大学 中途退学	
48	9	専門学校入学準備のため無職	
~ 49	3		
49	4	〇〇専門学校入学	東京都中野区
~ 51	3	〇〇専門学校 卒業	
51	4	〇〇接骨院 勤務	東京都中野区
~平成22	9	柔道整体師として施術	
22	10	求職中のため無職	
~ 24	3		
24	4	〇〇商会 勤務	神奈川県横浜市
~ 26	7	ガス機器販売営業および事務所での出納事務	
26	8	行政書士登録に向けた準備期間のため無職	
~ 27	11		
27	12	アルバイト従事	神奈川県横浜市
~ 29	8	飲食店勤務	
29	9	海外（アメリカ）への短期留学	アメリカ合衆国 ニューヨーク州
~ 30	1		
30	4	司法書士登録、〇〇司法書士事務所 勤務	東京都港区
~		司法書士業務等 現在に至る	

学校教育法及び学校教育基本法に  
定める義務教育修了以降、現在まで  
無職や休職の期間、中途退学や専修学  
校等に通学した経歴も記入。

上段には所属会社等、  
下段は担当した主な  
職務内容を記入すること。

最後には「現在に至る」等と記入し  
提出時までの職歴のすべてであることが  
確認できるようにすること。

~			
~			
~			
~			

個人開業の方は設置予定の事務所、行政書士法人の社員となる方は常駐する事務所、使用人行政書士となる方は主として勤務する事務所について記入。

事務所から自宅までの所要時間を記入。

**行政書士事務所**

所在地	区町村名のみ <b>東京都港区</b>	[事務所から自宅までの所要時間(利用交通手段は不問) 約 0 分]
形態	<input checked="" type="radio"/> 1. 自宅兼事務所    2. 自宅以外の独立事務所    3. 共同・合同事務所    4. 法人内事務所 <small>注) 共同事務所…行政書士が複数で、同一室内に事務所を設置する場合          合同事務所…行政書士が他士業者と、同一室内に事務所を設置する場合</small>	
使用权	<input checked="" type="radio"/> 1. 自己所有    2. 親族所有    3. 賃貸借契約    4. 使用賃貸借契約	

他士業者もしくは行政書士と同じ部屋で業を行う場合、併せて「共同合同事務所届」も提出すること。

**行政書士業務の遂行について**

行政書士法第6条の2第2項第1号には該当せず、行政書士の業務を行うことに支障ありません。	
上記のとおり相違ありません。	
令和 元 年 12 月 16 日	
氏 名	<b>行政 花子</b>
<small>注) 提出日を記入し、自筆署名のうえ、申請書と同一の印を押すこと。</small>	

必ず「直筆署名」すること。  
パソコンで記名したもの、直筆だがコピーの場合などは書き直しをお願いします。  
また、申請書と同一の印を押印すること。

花行  
子政

※申請書類に重大な偽りの記載をした場合は、登録を取り消されることがあるので注意すること。

予定する事務所に該当する形態及び使用权に○をすること。  
なお、法律上、自身の事務所を保有しない「行政書士の社員」又は「使用人行政書士」の場合、所在地のみ記入すること。



## 誓約書

令和 年 月 日

日本行政書士会連合会

会長 殿

住所

事務所所在地

(予定)

氏名

(自署)

印

私は、この度行政書士の登録申請をするにあたり、次のことを誓約いたします。違背した場合には、厳正なる処分を受けても異議はありません。

- 1 私は、行政書士法第2条の2に定める事項のいずれにも該当いたしません。
- 2 この度の行政書士登録申請については一切の偽りその他不正手段によるものではありません。
- 3 私は、行政書士法及び関係法令並びに貴会の会則その他規則を遵守することを誓約し、会員名簿（貴会会則第74条の3に基づき、事業、財務及び懲戒処分等の情報の公表等に関する規則第2条第3号に定めるものをいう。）に掲載されることを承諾いたします。
- 4 私は、現在反社会的勢力とは一切関係を持っておらず、今後も一切関係を持たないことを誓約いたします。

《参照》

行政書士法

(欠格事由)

第2条の2 次の各号のいずれかに該当する者は、前条の規定にかかわらず、行政書士となる資格を有しない。

- 一 未成年者
- 二 破産手続開始の決定を受けて復権を得ない者
- 三 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わり、又は執行を受けることがなくなってから3年（平成20年7月1日前に刑に処せられた者については2年）を経過しない者
- 四 公務員（特定独立行政法人又は特定地方独立行政法人の役員又は職員を含む）で懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から3年（平成20年7月1日前に当該処分を受けた場合は2年）を経過しない者
- 五 第6条の5第1項の規定により登録の取消し処分を受け、当該処分の日から3年（平成20年7月1日前に当該処分を受けた場合は2年）を経過しない者
- 六 第14条の規定により業務の禁止の処分を受け、当該処分の日から3年（平成20年7月1日前に当該処分を受けた場合は2年）を経過しない者
- 七 懲戒処分により、弁護士会から除名され、公認会計士の登録の抹消の処分を受け、弁理士、税理士、司法書士若しくは土地家屋調査士の業務を禁止され、又は社会保険労務士の失格処分を受けた者で、これらの処分を受けた日から3年を経過しないもの

## 誓約書

令和 2 年 4 月 1 日

日本行政書士会連合会  
会長 常住 豊 殿

住所 東京都目黒区青葉台3丁目1番6号  
事務所所在地 (予定) 東京都目黒区青葉台3丁目1番6号  
行政書士会館2階

必ず住所、事務所所在地（予定）のいずれもご記入ください。  
同一の場合、「同上」でも構いません。

誓約書ですので、氏名は必ず「自筆署名」してください。  
印鑑や自署したもののコピー等の場合は、書き直しをお願いします。

氏名 行政 太郎  
(自 署)



申請書と同一の印鑑を押印してください。

私は、この度行政書士の登録申請をするにあたり、次のことを誓約いたします。  
違背した場合には、厳正なる処分を受けても異議はありません。

- 1 私は、行政書士法第2条の2に定める事項のいずれにも該当いたしません。
- 2 この度の行政書士登録申請については一切の偽りその他不正手段によるものではありません。
- 3 私は、行政書士法及び関係法令並びに貴会の会則その他規則を遵守することを誓約し、会員名簿（貴会会則第74条の3に基づき、事業、財務及び懲戒処分等の情報の公表等に関する規則第2条第3号に定めるものをいう。）に掲載されることを承諾いたします。
- 4 私は、現在反社会的勢力とは一切関係を持っておらず、今後も一切関係を持たないことを誓約いたします。

《参照》 行政書士法

（欠格事由）

第2条の2 次の各号のいずれかに該当する者は、前条の規定にかかわらず、行政書士となる資格を有しない。

- 一 未成年者
- 二 破産手続開始の決定を受けて復権を得ない者
- 三 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わり、又は執行を受けることがなくなってから3年（平成20年7月1日前に刑に処せられた者については2年）を経過しない者
- 四 公務員（特定独立行政法人又は特定地方独立行政法人の役員又は職員を含む）で懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から3年（平成20年7月1日前に当該処分を受けた場合は2年）を経過しない者
- 五 第6条の5第1項の規定により登録の取消し処分を受け、当該処分の日から3年（平成20年7月1日前に当該処分を受けた場合は2年）を経過しない者
- 六 第14条の規定により業務の禁止の処分を受け、当該処分の日から3年（平成20年7月1日前に当該処分を受けた場合は2年）を経過しない者
- 七 懲戒処分により、弁護士会から除名され、公認会計士の登録の抹消の処分を受け、弁理士、税理士、司法書士若しくは土地家屋調査士の業務を禁止され、又は社会保険労務士の失格処分を受けた者で、これらの処分を受けた日から3年を経過しないもの

行政書士法第2条の2第一号から第七号までの欠格事由に該当していないことを、本書にてご誓約いただくものです。  
条文をよくお読みください。

第1号様式(第5条の2第1項関係)

# 入 会 届

※ 令和 年 月 日

神奈川県行政書士会会長 殿

氏 名 印

神奈川県行政書士会会則第6条の2第3項の規定により入会届を提出します。

ふりがな		性 別	男 女
氏 名		生年月日	大 昭 平 年 月 日
本 籍 (都道府県名 又は国籍)			
住 所	(〒 )	電 話	( )
事 務 所 の 所 在 地	(〒 )	電 話	( )
		携帯電話	( )
	E-mail	F A X	( )
資 格	行政書士	都道	
	試験合格	府県	年度 合格証番号第 号
	その他の 資 格	行政書士法第2条第 号	
登 録 番 号	※ 第 号	会 員 番 号	※ 第 号
登 録 年 月 日	令和 年 月 日	入 会 年 月 日	令和 年 月 日
職 印 届 年 月 日	※ 令和 年 月 日	支 部 名	※ 支部

※欄は記入しないでください。

職印・ゴム印申込書

フリガナ		注意文字
①氏名		

\* 氏名の旧字は、注意文字欄に大きく記入願います。

\* ご希望の職印/ゴム印、材質/印影書体の□に”レ”でチェックをお願いします。

<input type="checkbox"/> 職印	<p>②材質を選択してください</p> <p><input type="checkbox"/> 本柘植</p> <p><input type="checkbox"/> 黒水牛</p> <p>③印影書体を選択してください</p> <p><input type="checkbox"/> 篆書体    <input type="checkbox"/> 古印体    <input type="checkbox"/> 印相体</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;">    </div>	金額 ¥8,200 ¥12,800
<input type="checkbox"/> ゴム印	<p>④ゴム印用の電話番号を記入してください</p> <div style="border: 1px solid black; width: 100%; height: 30px; margin-bottom: 5px;"></div> <p>材質: 木台</p> <p>* ゴム印見本</p> <div style="text-align: center;"> <p>←----- 52mm -----&gt;</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; display: inline-block;">                 令和 年 月 日 本書類作成                  行政書士 ○ ○ ○ ○                  電話(○○)○○○-○○○○             </div> <div style="border: 1px dashed red; padding: 2px; margin-left: 10px; color: red; font-weight: bold;">職印</div> </div> <p>↑ 16mm ↓</p>	¥2,600
金額合計		

⑤領収書の宛名	(①の氏名と違う場合宛名を記入してください。)
---------	-------------------------

行政書士会使用欄

# 表札注文書

下記の表から注文を希望するものを選択していただき、選択欄に○を付けて下さい。

また、文字の向き及びコスモスマークの有無につきましても選択して頂き、○を付けて下さい。

選択欄	タイプ	サイズ・材質	文字の向き	コスモスマーク	価格【税込】 [ ]内は事務所名称が14 文字以上の金額です。	備考
	1	300mm×200mm アクリル(白)	タテ・ヨコ	有・無	2,200円 [2,400円]	
	2	300mm×100mm アクリル(白)	タテ・ヨコ	有・無	1,700円 [1,900円]	
	3	150mm×70mm アクリル(白)	タテ・ヨコ	有・無	1,600円 [1,800円]	
	4	150mm×70mm ステンレス(グレー)	タテ・ヨコ		7,600円 [ - ]	事務所名称が14文 字以内のみ

注1、ご登録頂く事務所名称の文言の通りに作成致します。

注2、コスモスマークを入れる場合は、事務所名称の先頭に入ります。

また、タイプ4につきましては仕様上、コスモスマークを入れることはできません。

注3、レイアウトの調整(フォント・改行など)は事務所名称の文字数に応じて業者に  
一任して作成依頼致します。

注4、代金は後日振込にてお支払い願います。(詳細は別途ご案内致します。)

注5、入会月に実施される登録証交付式にてお渡し致します。

事務所名称:

---

注文者氏名

---



# 写真貼付用紙 1

申請者氏名：

写真撮影日：令和 年 月 日

① 事務所の外観（建物の全景）

② 事務所の入り口：表札の掲示（予定）・郵便受けの設置状況が確認できるもの

## 写真貼付用紙 2

- ③ 事務所の内部：事務所の設備の配置がわかるもの